

会 議 録

会議の名称	令和6年度第1向日向市地域公共交通会議
開催日時	令和6年5月30日（木） 13時30分から14時30分まで
開催場所	日向市役所 健康管理センター 2階 多目的ホール
出席者	別紙一覧
議 題	令和5年度市民バスの運行状況について 日向市公共交通会議設置要綱の改正及び日向市運賃協議会の設置について 令和5年度事業報告及び決算について 令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について 令和7年度地域内フィーダー系統確保維持事業に係る地域公共交通計画別紙の認定申請について
会議資料の名称 及び内容	【資料1】 令和5年度市民バスの運行状況について 【資料2】 日向市公共交通会議設置要綱の改正及び日向市運賃協議会の設置について 【資料3】 令和5年度事業報告及び決算について 令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について 【資料4】 令和7年度地域内フィーダー系統確保維持事業に係る地域公共交通計画別紙の認定申請について
記録方法	☐ 全文記録 ☒ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☐ 会議内容の要点記録
会議内容	
1 開会 2 委員・事務局員紹介 3 会長あいさつ 人口減少やコロナ禍などを背景に公共交通を取り巻く環境は厳しさを増し、特に地方においては、地域住民の豊かな暮らしの実現に不可欠な存在であるバスやタクシー、鉄道などの維持・利便性の確保が重要な課題となっている。 デマンドバスやライドシェアなど新たな交通形態も注目を浴びているところであるが、原則として地域における「行政と民間、交通事業者と利用者、その他関係機関」などが協議を重ね、協力して地域としてあるべき公共交通の姿を描き、課題解決を図っていくことが現在の考え方であると理解しているところである。	

昨年と一昨年にはマスタープランとなる「地域公共交通計画」やアクションプランとなる「利便増進計画」の策定に取り組んだところである。「地域公共交通」は、移動手段としてだけでなく、まちづくり、観光、福祉、教育など様々な分野に広く関係する貴重な社会資本であり、持続可能な社会の実現のためにもこれらの計画に基づきながら各種事業を展開していく必要がある。

皆様には、引き続き、市民の暮らしをつなぎ、移動を支える公共交通ネットワークの実現へ向けて、ご支援ご協力を賜りたいと思うので、本日はよろしくお願いしたい。

4 報告事項

■令和5年度市民バスの運行状況について

事務局より配布資料に沿って説明。

■日向市公共交通会議設置要綱の改正及び日向市運賃協議会の設置について

事務局より配布資料に沿って説明。

5 協議事項

■令和5年度事業報告及び決算について

事務局より資料に沿って説明。

→原案のとおり承認

■令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について

事務局より資料に沿って説明。

→原案のとおり承認

〈委員からの意見〉

○委員

・令和7年度からは、フィーダー補助金が交通会議の歳入として入ってくるということだが、交通会議の事務局は日向市であり、これまで市に入っていたことと何か変わるのか。

○事務局

・これまでは、自家用有償旅客運送者として日向市が交付申請を行ってきたが、令和7年度からは地域公共交通活性化再生法に基づく法定協議会が交付対象者となる。日向市では、フィーダー系統の赤字部分について市が負担しているので、交通会議に補助金が入った後、市の歳入に入れるという流れになる。

■令和7年度地域内フィーダー系統確保維持事業に係る地域公共交通計画別紙の認定申請について

事務局より資料に沿って説明。

→原案のとおり承認

6 その他

○委員

- ・デマンドバスについて、次年度の本格運行に向けて今年度はその試行期間であったと思うが、事業は実施しないということか。

○事務局

- ・今後事業を実施できるよう、AI オンデマンドやライドシェアについて調査研究を進めていきたい。

7 閉会